

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
165

発行 2020年3月

第4回定例会議決結果一覧

②

議会の動き

②

一般質問ダイジェスト

③～⑦

キラリいぜなっ子 ザ・学生II

⑧



鬼はそと、福はうち!!

伊是名保育園の園児による鬼撃退!!





令和元年第4回伊是名村議会定例会議決結果一覧

令和元年第4回伊是名村議会定例会は、12月17日から18日までの2日間で開催された。本定例会に提案された議案は10件で、うち諮問1件で、一般質問には5人の議員が登壇し市政について質問した。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第45号	伊是名村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	伊是名村職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決
議案第47号	令和元年度 伊是名村一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出それぞれ7,278千円を減額し、総額をそれぞれ2,841,231千円とする。	原案可決
議案第48号	令和元年度 伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ24,762千円を追加し、総額をそれぞれ249,777千円とする。	原案可決
議案第49号	令和元年度 伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,199千円を減額し、総額をそれぞれ203,301千円とする。	原案可決
議案第50号	令和元年度 伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ8,000千円を追加し、総額をそれぞれ139,136千円とする。	原案可決
議案第51号	令和元年度 伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ3,114千円を追加し、総額をそれぞれ429,044千円とする。	原案可決
議案第52号	令和元年度 伊是名村育英事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ3,283千円を減額し、総額をそれぞれ7,469千円とする。	原案可決
議案第46号	伊是名村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	伊是名村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	潮平そのみ 氏	答 申
議案第53号	村長及び副村長の給料月額の特例に関する条例	村長及び副村長の給料月額の特例に関する条例の制定	原案可決

議会の動き

令和元年12月～令和2年2月

12月 3日(火) 北部市町村議会議長会第3回理事会・定例総会(議長・局長)
国頭村民ふれあいセンター
11日(水) 議会運営委員会
12日(木) 第27回伊是名村生涯学習発表会
産業支援センター
15日(日) 第43回全国育樹祭(議長)
沖縄コンベンションセンター
〃 幼少中合同学習発表会
産業支援センター
17日(火)～18日(水) 第4回定例会
1月 1日(水) 令和2年伊是名村成人式・祝賀会
産業支援センター
7日(火) 令和2年モズク操業祈願
伊是名村モズク加工場
〃 令和2年消防団出初め式
産業支援センター
8日(水) 伊是名村「新春の集い」
産業支援センター
9日(木) 伊平屋村「新春の集い」
伊平屋村産業連携拠点センター
10日(金) 北部基幹病院に関する修正案の説明会
(議長) 北部会館
14日(火) 国・県出先機関の長及び関係団体等と
北部市町村との新年会(議長・副議長)
北部会館
24日(金) 第40回伊是名村文化財防災訓練
国指定重要文化財 銘苅家住宅

25日(土) 令和2年伊是名村郷友会新年会「新春の集い」 マリエールオークバイン那覇
30日(木) 町村議会広報研修会(広報委員)
自治会館
2月 4日(火) 令和元年度北部振興会第1回総会
(議長) 名桜大学
〃 やんばる産学官連携シンポジウム
(議長) 名桜大学
5日(水) 北部市町村議会議長会臨時総会
(議長) 北部会館
8日(土) 第4回伊是名尚円王マラソン大会
臨海ふれあい公園グラウンド
13日(木) 北部地域基幹病院整備に関する意見
書手交式(議長) 沖縄県庁
18日(火) 県町村議会議長会 第49回定期総会
(議長・局長) 自治会館
19日(水) 沖縄県離島振興市町村議会議長会
第11回定期総会及び研修会
自治会館
20日(木) 県町村議会議長会 町村議会議員・事務局
職員研修会 南風原町立中央公民館
22日(土) やんばるの森ビジターセンター落成式
典・祝賀会(議長) やんばるの森ビジター
センター(道の駅:おおきみ)
27日(木) 北部広域市町村圏事務組合議会第55
回定例会(議長) 北部会館

Q 「フェリー伊是名尚円」の ドッグ期間中における 2往復運航の維持



あがり え きよ か ず
東江 清和 議員



フェリー伊是名尚円

Q 東江清和議員
本村と沖繩本島との海上交通は仲田港と運天港を「フェリー伊是名尚円」を一日2往復の定期運航が定められております。ドッグ期間中における本村の一日2往復(2便)の運航体制を維持する方法として、次の運航ダイヤが考えられま

すが、これらの案について村当局のお考えをお伺いします。まず1点目、伊江村の船舶を伊是名村で単独用船(チャーター)する方法。2点目、船舶の中間ドッグを伊是名、伊平屋、両村調整をしまして6月に行い、伊平屋村を母港として、伊江村の船舶を用船する方法が考えら

れます。

A 前田政義村長
船舶会計は、ご承知のよう

に毎会計年度多額な赤字会計となっており、赤字部分については離島航路整備法に基づき離島航路補助のもと、国、県、村が補填して何とか航路運営を維持しています。利便性は向上すると思いますが、両村とも多額な費用負担が新たに発生して船舶会計はますます赤字幅が増大し、一般会計を圧迫してしまつことに繋がると懸念されます。

村民にはデメリットが生じ、伊平屋村側との調整は難航するものと想定されます。また、航路会計上も運航経費が大幅に増大することが想定され、国との調整もかなり難航するものと思われま

Q 東江清和議員
交付金を想定したよう

なやり方がないのでしょうか。

A 神田宗秀企画政策課長
実際これをこのように

負担してできるかどうかということの問い合わせ等も現在やっておりませんので、これは今後確認して、それが可能かどうかというのは調査してまいりたいと思います。



伊礼 正徳 議員
い れい しょうとく

Q1 「会計年度任用職員」制度

Q2 「伊是名島方言」言葉文化継承

Q1 伊礼正徳議員

①2020年4月から施行される「会計年度任用職員」制度導入について、その目的と概要を伺います。②(1)10月1日付現在の村正規職員数を伺います。(2)一般事務補助臨時職員、専門職、日々雇用など現在の雇用契約職種合計数を伺います。(3)正規職員に対する臨時職員の割合を伺います。③現状の臨時雇用契約職員人数を、新制度(フルタイム)(パートタイム)の待遇条件で移行することと想定した場合、歳出人件費額は例年予算ベースからの程度増額になる予想か伺います。

A 前田政義村長

本村でも臨時職員や嘱託職員等が10月1日現在で57人が雇われ、様々な部署で力を発揮しています。新たな職の形として会計年度任用職員制度が令和2年度4月1日からスタートし、地方公務員法も適用されることになります。給与、報

酬については、勤務実績に応じた職歴加算割、これまでと比較しますと、かなり改善され、優遇されると思っております。

A 兼元清永総務課長

10月1日現在の正職員数は75人です。臨時職員の割合は43.1%となっています。まず、給料で現在220万円の増となります。期末手当で、200万円の減となります。ただし、この金額は制度初年度のため、6月の手当が30%支給によるもので、令和2年度のみとなります。令和3年度以降は、手当が100%支給になりますので、1,960万円で490万円の増となります。よって、令和2年度は合計で20万円の増となりますが、令和3年度以降は710万円の増額となる見込みであります。また、フルタイムで6

月以上勤務した場合には退職手当支給の対象となりまして、令和2年度は半年分の6月分が支給対象となりますので、1、

040万円の負担が生じる見込みですが、パートタイムの職員として採用になった場合には皆無となります。

Q 伊礼正徳議員

予算についてですが、事業に支障はないのかどうか。どのように捻出する方法なのかお伺いします。

A 兼元清永総務課長

予算の捻出については、基本的には一般財源だと思えますが、非常に高額で厳しいのかなと思っております。予算編成していく中で職員の人数が適正なのかどうか調査をしながら経費削減に努めながらやっていきたいと思っております。

Q2 伊礼正徳議員

「伊是名島方言」言葉文化継承について。時代と共に島方言「島くとうば」が薄れ、消滅するのではないかと大変危惧し危機感を感じています。①平

成16年度に発行された、伊是名島方言辞典の発音アクセントなど録音CD化して、その辞典を活用した方言文化の普及促進事業などを早急に取組、継承対策を図るべきと思われるが見解を伺います。

A 前田政義村長

平成16年11月1日に2万部余を収録し、しかも万国共通の発音記号を表記した大変貴重な内容となっている伊是名島方言辞典が発刊されました。今後は、現在使われている各字の方言を音声収録して記録保存していくことを検討していきたいと考えております。

A 名嘉 正教育長

音声を中心に既に方言辞典が編集されておりますので、音声を中心に現在話されているものを保存できないかなど、いつことで取り組んでみたいというふうに考えています。

Q 伊是名漁港海岸（通称・伊是名ビーチ）の植栽計画



みやぎ よしひで
宮城 義秀 議員



伊是名ビーチの風景

Q 宮城義秀議員
現状の伊是名漁港海岸（通称・伊是名ビーチ）は高潮対策は出来つつあるものの台風や護岸工事などによりビーチにあつたモクマオウ等の防風林がなくなり、ビーチは木陰のない閑散とした場所となっております。早急な防風林、防潮林、そして景観に配慮した木陰を作るための植栽が必要だと思いま

すが、村ではどのような計画があるのか伺います。

A 前田政義村長
整備計画については、車両等の出入りが混雑しないように、管理道路や駐車スペースの配置、樹木選定等に配慮した植栽をし、海浜と調和する美しい景観形成をしていかなければならないと考えています。そのため各方面から様々な意見を伺いながら、ビーチ

一帯の利用計画を含め、検討していく必要があると考えています。

Q 宮城義秀議員
平成27年度第4回定例会において、前仲田剛議員が海岸の林帯に周囲の浜辺と調和する美しい景観を形成するためにコヤシを植栽してはどうかというふうに一般質問し

ております。村長は伊是名ビーチについては、人工リーフを建設中であり、その後ビーチ整備をする予定である。植栽に関しても景観が保てるような造成をしなければならない。提案のコヤシについても検討したいと、そして県と調整しながら、環境美化も造成できるような形にしていきたいと答弁されております。既に4カ年経ちまして、あと2カ年でビーチ工事も終わります。現状どうなっているのか。それから計画はどのような方向で進んでいるのか。

A 諸見直也農林水産課長
最低限飛散防止対策を兼ねた緑化、植栽を早急に整備しなければならないといま考えており、関係部署で事業メニューを模索しているところがあります。

海岸整備事業の進捗を見ながら進めてまいります。その進捗を見ながら並行してまた新たな事業導入に向けていま進めているところであります。

Q 宮城義秀議員
一括交付金の中で植栽等、ビーチに関する整備ができないのか。

A 神田宗秀企画政策課長
他市町村の方で海浜公園の植栽等の整備事業ということで導入されている事例がありますので、可能性には大丈夫なのかなと考えておりますが、内容を県と調整しながら確実にできるかどうかというのは確認をしないとけないと思います。

A 前田政義村長
補助事業のメニューとしては、非常に難しい面もあるというところでありますので、一括交付金を十分活用できるというふうに思っております。その景観に配慮したような樹木の選定もして、ぜひ、背後地の管理道路、そして駐車場、そういった整備も含めて、早急にそれが実施できるように私たちも全力あげて取り組んでまいりたいと考えております。



Q 子ども子育て支援



しおひら
潮平そのみ 議員

Q 潮平そのみ議員
村の宝である子どもたちの入学時、進学時のお祝いにランドセルや制服をプレゼントする考えはないのでしょうか。

A 前田政義村長
村や国の制度でも手当があります。既存の助成や制度、財政状況も十分勘案しながら現物給付ではなく、入学祝い金として検討してまいりたいと考えています。

Q 潮平そのみ議員
お祝い金ではなくて、現物支給が私はいいんではないかなど、全体として考えた場合はどうでしょうか。

A 濱里篤教育振興課長
やはり保護者との話し合いも持たないといけませんので、さらにランドセルには様々な種類がございます。そこを踏まえると、村の方で指導してやっていくのがどうかというところがちよつと懸念されるところでございますので、いま現在はその予定はございません。

A 諸見美奈子住民福祉課長
ランドセルにも種類がございますいて、金額にも多様な差額があります。子どもたちに支給するとすると、一律のランドセルを購入していかなければならないと思います。そ

して子どもたちが同じランドセルでいいのかというところがあり、現物給付ではなく、入学金の方がいいのかと、いま検討事項としてあげさせてもらっています。

Q 潮平そのみ議員
ちょうど30年ぐらい前までは幼稚園で一括で注文してランドセルの希望者を募っていました。そういった方法を検討できませんか。

A 濱里篤教育振興課長
やはり保護者との話し合いも持たないといけませんので、さらにランドセルには様々な種類がございます。そこを踏まえると、村の方で指導してやっていくのがどうかというところがちよつと懸念されるところでございますので、いま現在はその予定はございません。

A 潮平そのみ議員
お祝い金を支給すると

Q 潮平そのみ議員
お祝い金を支給すると

言いますが、予算的には決まっているんですか。

A 神田宗秀企画政策課長
現在、検討しているのは定住促進祝い金条例を今年4月1日から制定しておりますが、その中に結婚祝い金、そして出産祝い金、その中に入学祝い金等を盛り込んでいったらどうかということで、現在、話し合つて検討していこうということになっておりますが、額的にはまだ決まっております。

Q 潮平そのみ議員
私は子どもたちがランドセルを背負つて、学校に行く後ろ姿を家族が送り出す。地域の方々も村の宝である子供たちを、励まし応援して下さつて、子供達の成長を楽しみにしていると思います。ですから、非課税世帯だけではなく、新入学生全体に対しての支援を、お願いしたいと思います。

A 名嘉 正教育長
小学校、中学校に入学したときに祝い金をするという話がありますので、そこに現在のところ止めておきたいというふうに思います。

Q 潮平そのみ議員
私は子どもたちがランドセルを背負つて、学校に行く後ろ姿を家族が送り出す。地域の方々も村の宝である子供たちを、励まし応援して下さつて、子供達の成長を楽しみにしていると思います。ですから、非課税世帯だけではなく、新入学生全体に対しての支援を、お願いしたいと思います。

A 神田宗秀企画政策課長
入学祝い金については、小学校に入学する子どもたち

Q 潮平そのみ議員
お祝い金を支給すると



広報いぜな発行の目的



東江 源也 議員
あがり え もとなり

Q 東江源也議員

広報が各家庭に届くまで、月半ばは当たり前、7・8月号に関しては合併号、9月に開しましては10月半ばに発行され、10月号に関しては12月5日現在、未だに発行されておりません。このような状況をどう考えているのかお伺いしたい。

A 前田政義村長

広報の役割は、村行政の現状及び諸施策について広く村民の周知を図るため、総合的な広報事務の企画調整を実施するため、大変重要な役割であるというふうに認識をしています。本年度においては、その発行が大幅に遅れ、ご愛顧いただいている村民や郷友の皆様には多大なご迷惑をおかけしてしまい、誠に申し訳なく思っております。

Q 東江源也議員

村の広報発行予定は毎月5日だと聞いております。5日の日までに発行されたことはありますか。それと発行までの流れを時系列で少し説明願います。

A 兼元清永総務課長

本年度に入りまして5日までの発行はいまのところございません。広報発行のスケジュールとしましては、まず一ヶ月の後半以降の行事、そして当月の大体半ばぐらいまでの行事の編集を取りまとめて、大体20日以

降に委託業者の方に取材した内容を送付しまして、大体25日ぐらいには広報編集委員会にかけまして、その後修正、校正を行いつつ、大体、月終わり頃までには印刷のオッケーを出すという感じです。

Q 東江源也議員

5日までに発行できたことはありましたか。それと私の記憶では確か広報が遅れたのは本年度だけではないと思います。

A 兼元清永総務課長

本年度は5日まで発行されたことはありません。私の中では5日以降に発行されたのは2・3年ぐらい前にはあったような記憶でございます。

Q 東江源也議員

村長は7月30日の臨時会で9月の定例会においては、副村長、総務課長、この場で申し訳ないと確かに謝つたと思えます。その後、何ら対策はしなかったわけですか。何のために謝ったんですか。

A 奥間 守副村長

広報発行が遅れていることに対し、深くお詫び申し上げます。今年人事異動があり、担当が代わりました。当初、前任者が6月ぐらいまで原稿ができており、その後、現担当に代わった時点でなかなか進まない状

況がありました。なるべく本人に精一杯頑張ってもらいたいと思ひ、側から傍観するという形になった次第です。

A 前田政義村長

私の給料を減給してでも深く職員に規律を正すという意味で今後進めていきたいと考えています。全職員が規律を正して村の公僕としてのあり方をもう一度見直しをして頑張るということに繋がればと思っております。

Q 東江源也議員

この広報担当職員は発行できないぐらいの仕事をさせているのか。それとも前任者との仕事量とかが違うのかどうか、それを教えて下さい。

A 兼元清永総務課長

業務量については、消防の消防事務と、いまの広報事務、それに財産管理の支出負担行為をする。以上です。特に業務的には多いとは思っておりません。

Q 東江源也議員

改めて今後遅れた場合の責任問題など、対策をお聞きします。

A 前田政義村長

私も含めて関係者共々、これは減給処分に値するということに考えています。村民にお詫びをし、今後二度とそういう

遅れがないように取り組んでみたいと思っております。

Q 東江源也議員

次回号でぜひ謝罪文とか出していただきたいと思ひます。関連してですが、職員の人事は、どういうふうに行っているのか。

A 奥間 守副村長

3年を目途にして異動を基本パターンとして考えています。人事については総務課、村長とも相談しての最終決定ではありません。

Q 東江源也議員

最近、冠婚葬祭が各家庭によって接客がまちまちです。以前、生活改善で決めた簡素化というのを徹底していただいた方が良いとの声が最近よく聞かれます。その辺、村長どう考えるか、お伺いしたい。

A 前田政義村長

以前、議員ご発言のとおり、村においてはお互いの冠婚葬祭の際に祭事が非常に派手になってきているおり、ぜひ改善してほしいということでしたが、いまは無制限になっているような印象があります。今後、全職員が規律を正して村の公僕としてのあり方をもう一度見直しをし、役割を果たすようなことをしていきたいと思ひます。

キラリ★いぜなっ子

ザ・学生Ⅱ
vol.20

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、近隣学校単位で掲載することになりました。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立那覇商業高等学校と沖縄県立小禄高等学校に通う皆さんです。

沖縄県立那覇商業高等学校
(3年生)

上間 未空さん(仲田)

沖縄県立小禄高等学校
(3年生)

島 真琳さん(伊是名)

沖縄県立小禄高等学校
(3年生)

前田蔵ノ介くん(仲田)



上間 未空さん

「英語は一生懸命頑張っていました」
英会話が好きだった未空さんは将来、英語を使った仕事に就きたいという夢を持って那覇商業高校国際経済科に入学しました。本島での生活はお兄さんと一緒にしたが、お母さんがよく伊是名から行き来をしてくれて助けてもらったそうです。学校生活では持前の明るさで特に人見知りもすることなく、友人も増えていったそう



島 真琳さん

です。また勉強面では大学進学を目指していたので成績を落とさないよう心がけていました。高校生活での思い出はアメリカロサンゼルスへの修学旅行。ホームステイで異文化を学びました。高校卒業後は小学校の英語教師を目指するため、県外の大学で教職免許の取得に励みます。伊是名の後輩たちへのメッセージは「好きなことをひとつ持って、それに集中してほしい。興味があることはどんどんやってみてほしい」と笑顔で話してくれました。



前田蔵ノ介くん

スカートの苦手なので制服を選択できることも大きかったです」と話します。晴れて小禄高校に入学した真琳さんは部活動を通して友人もできますが、生徒会の役員に方向転換して生徒の代表として学校を良くしていこうと活動します。また学校生活を通して早くから将来の自分について真剣に考え、悩みましたが「声優」や「役者」を目指すという自分の道を見つけました。卒業後はスキルを磨くため専門学校に進学します。伊是名の後輩たちへのメッセージをお願いとすると「最初は緊張すると思うけど、少しの勇気を出して人と接してほしい」と希望に満ちた表情を見せてくれました。



て進学を決めました。受験では苦労しましたが晴れて合格、高校へと進学します。学校生活のスタートは馴れない部分がありましたが、徐々にクラスにも馴染んできました。部活動では吹奏楽部に入り、仲間と共に休日にも練習に励む日々を送ります。忙しい日々でしたが、部活で得た経験は高校生活の大切な宝物になっているそうです。卒業後は県内の大学が専門学校への進学を希望しています。将来は進学後に自分の得意な方向を見つけ、スキルを高めて起業に挑戦してみたいと夢を語ってくれました。伊是名の後輩たちへのメッセージをお願いとすると「やはり最初が肝心。何かと苦労すると思うけど、人とフレンドリーに接する意識を持って、楽しい学校生活を送ってほしい」と希望に満ちた表情を浮かべました。

村民の皆様、こんにちは。昨年5月には元号が令和へと変わり早いもので来月には1年の月日が経ちます。又、10月31日には沖縄の象徴でもあります首里城が火災に遭い沖縄県民に深い悲しみを与えました。

新聞等を見ますと毎日の様に県内外から再建募金も多く寄せられ大変うれしく思います。首里城は伊是名村と深い関わりもあることから、1日も早い復興を願うものであります。

広報調査特別委員長 仲田 正務

編集後記